

令和4年7月25日

報道関係者各位

大阪府茨木市

豊原地区他における地下水汚染への対応状況について

茨木市が令和3年度に実施した地下水の概況調査※において、豊原地区の地下水で要監視項目であるPFOS及びPFOAが指針値（暫定）を超えて検出され（別添1「令和3年12月27日報道提供資料」参照）、また、当該井戸の周辺の地下水においても指針値（暫定）の超過が確認された（別添2「令和4年3月23日報道提供資料」参照）ことから、汚染範囲の把握等のため、対象範囲を拡げて地下水の水質調査等を実施した結果、下記のとおり、指針値（暫定）の超過は確認されませんでした。

※茨木市では、5年間で市内15地点の地下水の概況調査を行っています

記

1 周辺地域における地下水の利用状況調査

既報の豊原地区、西福井地区の指針値（暫定）を超えた井戸を中心とする概ね半径500メートルの範囲内（以下「周辺地域」といいます。）において井戸の所在を調査したところ、4本の井戸が確認され、飲用等の利用は確認されませんでした。

2 周辺地域における地下水の水質調査

汚染の拡がり把握するため、周辺地域において所在が確認された4本の井戸のうち2本の井戸（別添3「調査地点図」参照）において、地下水の水質調査を実施しました。

採取日：令和4年5月25日

分析結果日：令和4年6月17日

物質名	水質調査結果（mg/L）		指針値（暫定） （mg/L以下）
	地点6 （西福井）	地点7 （宿久庄）	
PFOS及びPFOA	0.000005未満	0.000043	0.00005

3 汚染原因の調査

周辺の事業場における有害物質の取り扱い状況について調査を実施しましたが、汚染原因となりうる事業場は確認されませんでした。

4 今後の対応

今後は、発端井戸において地下水質を監視していきます。

5 参考

PFOS及びPFOAについては別添4をご参照ください。